

各 位



技術委員会委員長 森 治郎

## 第 35 回 非開削技術研究発表会 開催のご案内

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より当協会の運営にあたりまして格段の御配慮を賜り深く御礼申し上げます。さて当協会では非開削技術のより一層の円滑な発展に資するため、標記研究発表会を下記のとおり開催いたします。みなさまの多数のご参加をお待ちしております。

### 記

1. 日 時 : 2024年11月25日(月)  
【研究発表会】10:00～17:00(9:30受付開始)  
【意見交換会】17:10～18:10(約1時間)  
※研究発表会終了後、ホワイエで意見交換会を開催します。  
(飲み物、軽食をご用意しております。奮ってご参加ください。)  
※意見交換会だけのご参加はご遠慮ください。
2. 場 所 : 品川シーズンテラスカンファレンス(品川駅港南口より徒歩6分)  
東京港区港南1丁目2番70 品川シーズンテラス 7A棟3階
3. 参加方法 : 会場参集方式
4. 募集人数 : 会場100名
5. 参加費 : 会員、関連協会: 税込4,400円  
非会員: 税込11,000円  
官庁・役所・学校関係: 無料  
※(論文集代込みの料金となります)
6. 継続教育 : (予定) 土木学会CPD
7. 申込期限 : 2024年11月15日(金) 17時厳守

## 第35回非開削技術研究発表会 プログラム

開 会 挨拶 (10:10~10:15)

一般社団法人日本非開削技術協会 会長 森田 弘昭

### 第1セッション 推進工法（施工）

(10:15~11:35)

座 長：越石 博行 日本水工設計株式会社 東京支社 管路部 次長

1.1	傾斜地における想定外の岩盤層との遭遇事例 ～トラブル回避のための事前調査の重要性について～	(株)アルファシビルエンジニアリング	森田 智
1.2	海底到達推進における課題と対策	機動建設工業(株)	西 智史
1.3	都市部における既設マンホールへの直接接合推進工の施工事例～貫入リング回転切削型地中接合方式～	(株)アルファシビルエンジニアリング	貞永 桂子
1.4	狭い用地内かつ短時間でHDD工法を可能とする電力用管継手	東京電力パワーグリッド(株)	飯田 昌宏

(昼食休憩 11:35~12:45)

### 第2セッション 推進工法（設計・その他）

(12:45~13:45)

座 長：竹森 敬介 全国ヒューム管協会 技術委員長

2.1	泥濃式推進工法における掘削切羽のスラリー特性の評価と高濃度泥水の注入指針の提案	九州大学 (株)アルファシビルエンジニアリング	黄 明彦
2.2	交通量が多い道路での配水幹線長距離推進工法設計事例	(株)三水コンサルタント	関端 流耶
2.3	実践訓練用先導体操作シミュレータの開発	(株)ジェイアール総研情報システム	田村 晋治郎

(休 憩 13:45~13:50)

### 第3セッション 調査・探査

(13:50~15:10)

座 長：田中 良和 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構  
農村工学研究部門施設工学研究領域 施設保全グループ 上級研究員

3.1	地中レーダを用いた電磁波速度の時系列測定による路盤含水比推定の試み	川崎地質(株)	坂尾 健有
3.2	AIと衛星技術を活用した持続可能な水道管路管理の実現	東亜グラウト工業(株) Optimatics LLC	結城 啓治, 篠田 祐介
3.3	点群を用いた埋設管路の形状・位置の高精度計測手法の検討	日本電信電話(株)	山下 翔平
3.4	能登地震の被害状況の分析	(公社)日本下水道管路管理業協会	井坂 昌博

(休 憩 15:10~15:20)

### 第4セッション ライニング

(15:20~16:50)

座 長：吉本 正浩 東京電力パワーグリッド株式会社 工務部 管路・土木技術担当部長スペシャリスト

4.1	ガス管の更生工法とモニタリング調査について	東邦ガスネットワーク(株)	平手 志歩
4.2	可とう性繊維補強パイプによる長距離管路更生技術	NuFlow Technologies (米国)	Ian Ramsay (UKSTT 会長, ISTT 理事, ISTT 代表)
4.3	熱硬化型更生工法におけるスチレンガスによるリスク低減対策	ルイジアナ工科大学 非開削技術センター	John Matthews (ISTT 理事, NASTT 理事)

閉 会 挨拶 (16:50~16:55)

一般社団法人日本非開削技術協会 技術委員会委員長 森 治郎